

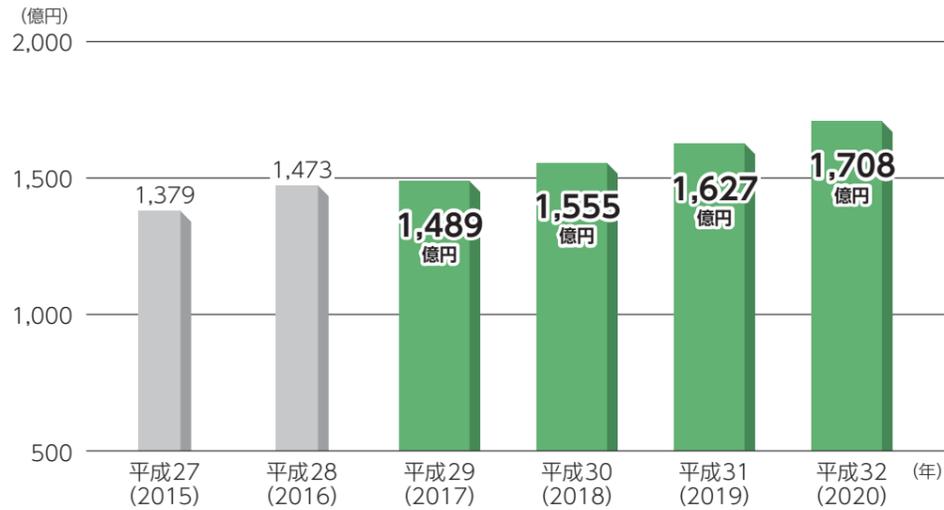
4.数値目標 (KPI)

「目指す姿」をより具体的にし、年度ごとに進み具合を確認するために重要だと考えられる4つの項目に対して数値目標(KPI)を設定し年度ごとに検証・必要があれば修正をします。

※①②③の平成28年の数値に関しては予測値であり、確定値ではありません。

①観光消費額

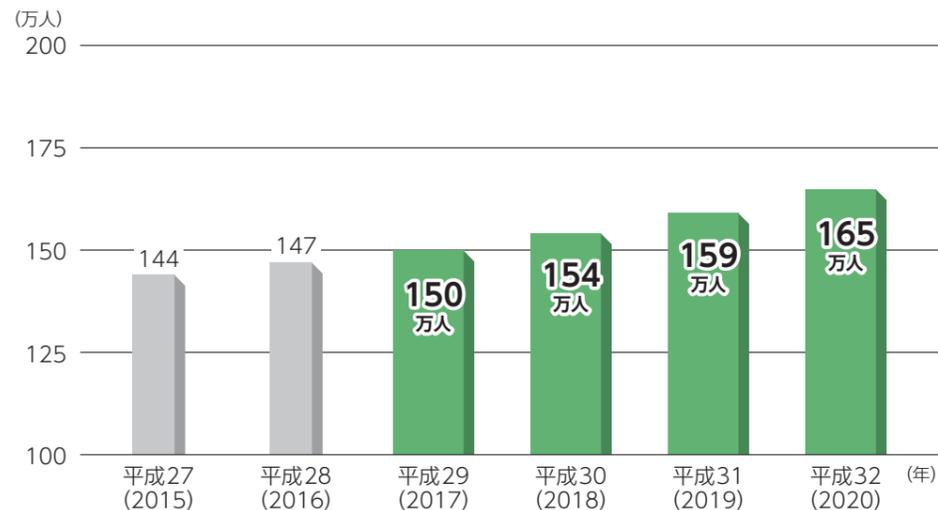
来訪者の大津市内での観光消費額の1年間の合計を指します。価値ある観光資源を活用し、経済的に自立した観光地を目指すことを目的にKPIとして設定しました。



※観光消費額は域内消費額を指します。
 ※①国内宿泊客数×②国内宿泊消費額+③外国人宿泊客数×④外国人宿泊消費額+⑤国内日帰り総数×⑥国内日帰り消費額+⑦外国人日帰り総数×⑧外国人日帰り消費額により、観光消費額を算出する。
 ①・③・⑤・⑦…大津市観光入込客統計調査に基づく。
 ②・④…大津市来訪者満足度調査による消費額調査に基づく。
 ⑥・⑧…観光庁「共通基準による観光入込客統計」平成26年年間値での滋賀県における訪日外国人の宿泊観光消費額・日帰り観光消費額を平成27年の大津市の見込数と設計。

②総宿泊客数

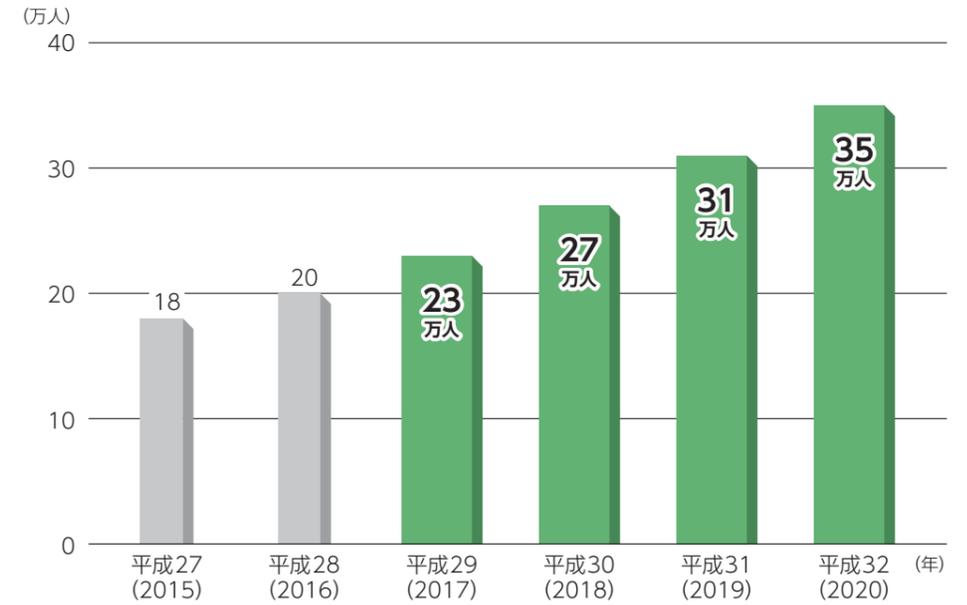
大津市に来訪し宿泊をした人の総数です。宿泊施設との連携により月ごとでの確実な数値の把握ができるため、トレンドを掴むためにも非常に重要なKPIとして設定しました。



※大津市観光入込客統計調査に基づく。

③外国人宿泊客数

②の数値のうち外国人の方のみの総数です。観光地としての大津市の目指す姿の実現に向けては、外国人宿泊客数の順調な伸びも非常に重要なKPIの一つとして設定しました。



※大津市観光入込客統計調査に基づく。

④来訪者満足度

大津市に来訪した人の旅行後の満足度です。旅の目的地となるために「大津市へのリピーターを増やすこと」「観光地としての価値の向上」は不可欠です。そのために満足度が重要な指標であることから、KPIとして設定しました。

